

父と子が  
つむいだ  
去りゆく時の  
物語

戦後文学界を一世風靡した

高橋三千綱末期の光景

発行：青志社

# 父の最期を 看取った日々

高橋奈里・長女

娘にあてた置き手紙

自宅で終末ケア、

それは父と娘が

向き合えた

奇跡の4か月。

7/21(木) 予定  
搬入



四六判並製 248ページ

定価 1650円(税込)

ISBN 978-4-86590-143-6 C0095

お問い合わせ：青志社 営業部 〒107-0052 東京都港区赤坂5-5-9赤坂スバルビル6F TEL03-5574-8511 FAX03-5574-8512

注文票	父の最期を 看取った日々	番線印
	高橋奈里	(御担当 様)
定価 1650円(税込) ISBN 978-4-86590-143-6 C0095 発行：青志社		冊

※弊社書籍は「フリー入帳」をいたします。担当：三浦